





東北

福島石商 快適・安全走行運動を推進 交通事故撲滅へ一丸

福島石商(根本一彌理事長)は先ごろ開催した広報委員会(東海林功委員長)で交通事故撲滅のための「快適・安全走行」運動を推進...



「快適・安全走行」運動について協議した広報委員会

「快適・安全走行」運動について協議した広報委員会。交通安全協会に対して、県交通安全協会に対して、県交通安全協会に対して...

五城目町を提案訪問

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...

秋田石商南秋支部(安井信英支部長)は、藤田二事務局長、石連本先...



渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

渡邊町長に石油機器導入を提案する荒川副支部長(右から2人目)...

近畿

日盆商戦に明暗 量販店攻勢で7円差も



採算重視のSSでは125円の価格表示もみられる

日盆商戦を迎えた近畿地方の石油製品市場は採算販売に徹するSSと、量販を全面に押し出すSSに分かれ...

2府5県 3807カ所 最盛期比半減も減少率鈍化

近畿経済産業局がまとめた福井県を含む21年前と比較すると半減したことになる...

一部弱さも 緩やかに改善 7月、緩急向

近畿経済産業局は、7月の経済動向をまとめた。そのなかで、改善の動きが...

夏期増販も はん回遠く 下半期が正念場

需要が前年を上回ることが前提に、経営方針を定める。今年度は7月以降、経営者からは「今年度は7月以降、経営者からは...

需要が前年を上回ることが前提に、経営方針を定める。今年度は7月以降、経営者からは...

カメイ美術館(亀井をとり、101歳で文行館長)は東郷青児くくなるまで農園の暮ら...

カメイ美術館(亀井をとり、101歳で文行館長)は東郷青児くくなるまで農園の暮ら...

カメイ美術館(亀井をとり、101歳で文行館長)は東郷青児くくなるまで農園の暮ら...

カメイ美術館(亀井をとり、101歳で文行館長)は東郷青児くくなるまで農園の暮ら...

カメイ美術館(亀井をとり、101歳で文行館長)は東郷青児くくなるまで農園の暮ら...

SSドライブウェイ簡易補修セット. Advertisement for a road repair kit with instructions and pricing.

ニュー・マイコンホームローリー. Advertisement for TATSUNO mobile service vans with various models and features.

# 漁港探訪

## 28年度

過去2年の農林漁業部会特集（漁港探訪）では、全国の主だった漁港を紹介する一方、全石連農林漁業部会委員の活躍を通して、漁業や漁業用A重油の現状を紹介してきた。3年目の連載となる今年度も、全国各地の漁港とそこで活躍する部会委員を紹介するとともに、部会委員お一人おひとりの漁業に対する思いなどを語っていただくこととした。今回はその第2回として、阿部宜浩副部会長（東北）、梅山治久委員（中部）、横田昌彦委員（近畿）のお三方にご登場いただく。

### 近畿支部農林漁業委員会 横田昌彦氏



姫路港は兵庫東播磨地域に位置する港。国際拠点港湾に指定されており、関西地方における、海運や物流、貿易の重要拠点である。特定港に指定され、港湾区域は東西18キロ以上に及ぶ大型港で、飾磨港・区・大畑港・網干港の3港区に分かれている。また、姫路市には坊勢島という県下最大の漁獲高を誇る漁業の拠点もあり、まさに商工業と漁業の両面から関西最大級の港湾の役割を担う。坊勢島は姫路市家島諸島の中で漁業が最も盛んな島。大小40に及ぶ家島諸島のうち、瀬戸内海東部に位置し、「家島町坊勢」が地理上の名称。かつては坊瀬浦と称した。瀬戸内海で唯一、人口が増えている島でもある。

### 農林漁業部会委員インタビュー

姫路港の中心、飾磨地区で140年の歴史を持つのが横田石油（JX系）。SSだけでなく、港湾関係の燃料供給を支える企業として知られる。横田昌彦社長は、企業としての役割に社会的意義を付加する活動を重視している。

2015年6月、横田石油は姫路市との間で「消防業務に係る燃料調達に関する覚書」を締結した。災害時に緊急車両・船舶の燃料供給を担うことを目的とした協定で、

単独企業が自治体と防災協定を結ぶ先駆者的役割を果たした。横田社長は「一日のちから防災訓練も継続している」と意識が高い。同社配送センター内に緊急時専用ドラム缶を備え、油槽所には緊急用発電機も自前で設置、さらに船舶護岸整備も怠らない。「いざというとき、燃料を運ぶために一環した体制を整えている。西播磨地域の消防拠点の認識を取り組んでいる」と横田社長。社会貢献への高い意識は東日本大震災や



横田石油の基地での海上保安庁巡視船への給油作業

### 第2回

熊本地震の際にも活かされ、姫路市消防防災と連携し被災地への燃料供給を支えた。また、災害だけでなく地域の安全拠点をとしての役割を担うべく、海上保安庁第5管区へ燃料供給を続け、船舶向け燃料を長年にわたって取り扱ってきた企業だからこそ、できる社会的意義を高めることを心がけている。

漁業についても「坊勢島には気さくで面倒見の良い自社と取引のある販売店様があり、船舶燃料を含め地域のエネルギー供給の役割を担っていただいています。いま、島内人口の7割は漁業関係者ですが、若年層の人口が増え続ける全国でも数少ない島。そうした島の産業を支えている販売店様思いに少しでも応えられようという協力して島の発展になれば」と意欲をみせる。

姫路市経済の4割が港湾関係で占められるという中、横田石油の取り組みは特筆すべき存在となっている。

### 震災復興、油槽所再開も着々と



昨15日に完成したアベキの女川油槽所



日間賀島西港、鈴木石油のバジ船「第一春丸」(白と青の塗装)

### 活況の漁業を支える8隻のバジ船

漁船は時き網漁、船びき網漁、刺し網漁などの専用船から素潜り漁などの船外機付小型船など約370隻。この約半数ずつが島の東港、西港に分かれて展開。西港近くには各2社、計4社の石油販売業者がそれぞれ2隻のバジ船を所有している。島外の油槽所まで行き燃料を輸送する大きめの沿海船1隻と、燃料を漁船に給油する小型の港内船1隻。漁業が盛んで後継の若者も少なくないとはいえ、かつての勢いほどではない現状や、小さな島に4社で8隻のバジ船は効率が悪く、このままだと共倒れしかねない……。

資源エネルギー庁は先ごろ離島対策石油製流通理合理化・安定供給事業対象として4社と東石両町、町役場の担当者会議を島で開き協議を重ねた。出席した西港の鈴木龍彦・鈴木石油社長は「4社の関係は極めていい。将来的なことは時間をかけて考えたい」と慎重に話している。

### 農林漁業部会副部会長 阿部宜浩氏



宮城県内の気仙沼、石巻、女川、塩釜などの主要漁港は5年前の東日本大震災で壊滅的な被害を受けたが、岸壁や魚市場が復旧するなど本格的な復興に向けた取り組みが行われている。

生鮮カツオの水揚げ量が2015年まで19年連続で日本一を続けている気仙沼港ではカツオの最盛期を迎えている。ただ今年度は例年より少ないと見られており、7月以降は毎月前年実績を下回っており、7月だけ見ても約6000トン少ない1万2000トンとなっている。

阿部宜浩副部会長（アベキ会長・昭シエル系）によると「三陸の海で一番獲れなくなったのはサンマだ」という。宮城県の漁港に入る漁船は「県外から来る船が多く、7、8割を占めており、サンマ船のほとんどは北海道の船となっている。」

同社は3・11以降、漁業、水産業の復興を支えるため被災した油槽所の再開を進めてきた。震災前、宮城県内には気仙沼、石巻、女川に油槽所があったが、気仙沼以外は復旧させて再開している。

### 中部支部農林漁業委員会委員長 梅山治久氏



愛知県・知多半島の沖合に浮かぶ日間賀島（ひまかじま）。海岸線の長さ6・6キロ、600世帯、住民数2千人の小さな島だが、漁業が盛んで若い漁師も多く、離島の人口密度で日本一を誇る。漁業中心の活気を支えているのが漁船に燃料を供給している8隻のバジ船だ。

日間賀島は三河湾と伊勢湾の合流地点に近く、周囲が浅瀬にも恵まれシラス、イワシ、タイ、アナゴ、大アサリ、タイラギ、

シャコ、サザエなど豊富な魚種や貝類の好漁場。手漕ぎ舟から動力船へと移行ゆく中で、漁師たちは島の東と西にある漁港を拠点に出漁し、いまは半島の南知多町・片名港に水揚げしている。

「漁場に恵まれている面はあるかも知れないが、むしろ島の人が創意工夫で漁業を支え、懸命に頑張ってきたから活況を維持できるのでは」と梅山治久委員長（三重交通商事社長・JX・コフエ系）は指摘する。昭和50年代を最盛期に下降気味は否めない各地の漁港。日間賀島も例外ではなかったが、裏道を食い止めようと伊勢湾で獲れるトラフクを本場・下関に生きたまま運送したり島の名物にしたり。トラフク漁獲量は愛知がいまも全国1位。タコ漁も合わせ、冬場のフグ、夏場のタコをPR。「タコとフグの島」として島民一丸となって観光にも力を入れた。大都市圏・名古屋からも電車と高鉄船を乗り継ぐだけの利便性を生かして、23人の宿泊客や釣り客が島を訪れ、年間2000人の観光客やテレビのロケ地としてにぎわっている。

## 余裕の処理能力がドライバーを満足させる!

# 今セルフ洗車の歴史が動く!

### 1分の壁を切る高品質スピード洗車

コース別動作比較	セルフ洗車機	HIWAY洗車機	HAYABUSA
ウォッシュコース シャンプーコース	1.5分 最速設定	約1分35秒 最速設定	約59秒 最速設定
ベースコーティング (FK-2/FK-2 HYPER)	1.5分 標準速度	約3分50秒 標準速度	約2分35秒 標準速度
トップコーティング (PRISM/PRISM GLASS)	2.5分 標準速度	約5分20秒 標準速度	約4分05秒 標準速度

コーティングコースも時間を短縮

**洗車工程比較イメージ**

一般的なセルフ/1WAY洗車機

高圧ジェット → 泡 → FK-2 HYPER

一般的な洗車機では、基本コースにオプションを追加すると洗車工程が上乗せされ洗車時間も余分にかかっていました。

**HAYABUSA**

高圧ジェット + 泡 → FK-2 HYPER

短縮した時間を利用

- ・処理台数を上げる
- ・さらにオプション追加し洗いを徹底強化する

HAYABUSAは基本コースの時間が短縮したうえに、オプション工程も短縮する事が可能となり、大幅な時間短縮ができるようになりました。